

平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 東邦グローバルアソシエイツ(株)
代表者名 代表取締役社長 横 田 満 人
(コード番号 1757 大証第 2 部)
問合せ先 執行役員 経営本部長 西 澤 孝 紀
(Tel. 03-5511-1700)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、平成 21 年 3 月期における特別損失が新たに発生いたしましたのでその概要と、平成 20 年 12 月 1 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の発生及びその原因

(1) 減損損失の計上

「固定資産減損に係る会計基準」に基づき、今後移転予定のある当社事務所における現在の事務所内装資産について、移転する際には事務所内容資産を廃棄することが予想されるため、減損損失 23 百万円を計上しております。

(2) 訴訟損失引当金繰入の計上

現在係争中であります当社に対する金員支払請求にかかわる訴訟に関し、将来の訴訟損失に備えるため、訴訟損失引当金繰入額を 100 百万円計上しております。

2. 業績予想の修正

上記に加え最近の業績を踏まえて、平成 20 年 12 月 1 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正します。

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 2 月 27 日発表)	1,165	△1,851	△1,864	△1,959	△26 円 51 銭
今回修正予想 (B)	877	△1,467	△1,839	△2,126	△31 円 68 銭
増 減 額 (B)－(A)	△287	383	24	△167	—
増 減 率 (%)	△24.65	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	827	△5,106	△5,150	△5,150	—

(単位：百万円、%)

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 12 月 1 日発表)	12	△1,050	△1,668	△2,030	△27 円 93 銭
今回修正予想 (B)	13	△1,037	△1,531	△1,795	△26 円 75 銭
増減額 (B)－(A)	0	12	136	234	—
増減率 (%)	0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	23	△6,325	△6,351	△5,524	—

2. 業績予想修正の理由

(1) 通期連結業績予想の修正

売上高の差異に関しては、子会社の注文住宅事業の縮小による減少が約 200 百万円、リフォーム・メンテナンス事業の受注減による減少が約 70 百万円発生したことが主な要因でございます。

また、営業損失の差異につきましては、売上高の減少に伴う売上原価が約 240 百万円、事業固定費の圧縮を行ったこと等による販売費及び一般管理費が約 40 百万円それぞれ減少したことが主な要因でございます。

なお、当期純利益の差異につきましては、上記 1. (2) のとおり、訴訟損失引当金繰入を約 100 百万円計上したこと、上記 1. (1) のとおり減損損失を約 23 百万円計上したことが主な要因でございます。

(2) 通期個別業績予想の修正

経常利益の差異に関しましては、営業外費用の株式交付費が見込額よりも 125 百万円減少したことが主な要因でございます。

また、当期純利益に関しましては、上記理由と、貸倒引当金の戻入が 72 百万円発生したことが主な要因でございます。

以 上